

建設水道常任委員会

平成30年11月14日午前9時00分から第1会議室で開かれた。

1. 出席委員

◎井上 卓也 ○奥村 容子 嶋田 善行
坂口 徹 木澤 正男
伴 議 長

2. 欠席委員

中川 靖広

3. 理事者出席者

町 長	中西 和夫	副 町 長	乾 善亮
総 務 部 長	加藤 恵三	都市建設部長	藤川 岳志
都市建設部次長	谷口 裕司	建設農林課長	上田 俊雄
同 課 長 補 佐	手塚 仁	同 課 長 補 佐	井戸西 豊
都市整備課長	松岡 洋右	同 課 長 補 佐	上田 和弘
上下水道課長補佐	上埜 幸弘	上下水道課長補佐	田口三十士

4. 会議の書記

議会事務局長 真弓 啓 同 係 長 岡田 光代

5. 審査事項

別紙のとおり

開会（午前9時00分）

署名委員 坂口委員、木澤委員

委員長

おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから、建設水道常任委員会を開会し、本日の会議を開きます。

なお、中川委員から欠席の通告を受けております。

初めに、町長の挨拶をお受けいたします。

中西町長。

町長

（町長挨拶）

委員長

最初に、本委員会の会議録署名委員を私から指名いたします。

会議録署名委員に、坂口委員、木澤委員のお二人を指名いたします。

お二人にはよろしく願います。

本日予定しております審査案件は、お手元に配布しておりますとおりでございます。

初めに、1. 継続審査を議題といたします。

（1）都市基盤整備事業に関することについて、①都市計画道路の整備促進に関することについて、理事者の報告を求めます。

松岡都市整備課長。

都市整備
課長

継続審査、都市基盤整備事業に関することについて、①都市計画道路の整備促進に関することにつきまして、いかるがパークウェイの整備につきましては、まず工事進捗についてでございます。高架橋の上部工も概ね完了してまいりまして、この後は平面部分の道路改良工事も行われてまいります。現在の町道部分も含めましての工事となってまいりますことから適宜、迂回等切り回しを行いながら、順次工事が進められることとなってまいりますので、町といたしましても地域とも十分調整を行ってまいりたいと考えているところでございます。

次に、事業促進要望活動について報告させていただきます。

平成30年度は、いかるがパークウェイ整備にかかる事業予算として8億円の予算が確保され、鋭意、事業進捗が図られているところではございますが、次年度以降も継続的な事業進捗が図られるよう、事業促進に係る要望活動を行ってまいりました。

去る10月18日には、奈良県県土マネジメント部長及び奈良国道事務所長と町長が面談を行い、また10月29日には近畿地方整備局にて道路部長との面談及び局長ほか関連部署への要望書を提出、さらに11月9日には国土交通省におきまして、国土交通大臣ほか政務三役や関係部署に対しまして要望書を提出するとともに、事業担当課でございます道路局国道・技術課長と面談を行いまして、継続的な事業進捗が図られるよう要望をいたしているところでございます。

今後も引き続き、国と協力をいたしながら地元調整に努めてまいりますとともに、事業促進のため予算確保に向けた働きかけを継続的に行ってまいりたいと考えているところでございます。

以上で、①都市計画道路の整備促進に関することについての報告とさせていただきます。

委員長 報告が終わりましたので、質疑、ご意見があれば、お受けいたします。 木澤委員。

木澤委員 まず、三室の交差点に向けての高架の部分なんですけども、側道の部分がもう迂回じゃなくなっているというふうに、ちょっと現場見てないんですけども、話をお聞きしたんですけども、もともとの計画っていうのは図面等で見せてもらったと思うんですけど、工事の進捗に伴って側道からの切り換えとかがですね、どういう段取りで進んでいくのかっていうのがよくわからないということで、地元の方からも声があるらしくて、それは町としては工事の進捗についてどういう段取りで進めていくっていうのは、国の方からは聞いていただいているんですかね。

都市整備課長 町といたしましても、地域からのお問い合わせに対しましてお答えさせていただくべく、情報提供をいただくように要望しているところでございますが、今、まだ切り換え計画等がですね、すべて確定しきっていないというところでございます。また町といたしましても地域の方へご説明できる情報としては、持ち合わせてないところではございますけれども、できるだけ早い段階で地域の皆様にお知らせできるように情報提供を求めていきたいというふうに考えているところでございます。

木澤委員 それはわかり次第町としても把握していただいて、情報提供していただきたいんですけど、工事の進め方の状況というのは、国の方でどういうふうについて決めてとかいう、その段取りってというのはどう進んでいくものなんでしょうかね。結局工事直前まで、ここに接続するとかそういうのがわからないと、地元の方としても困ると思うんですけど、やっぱり早め早めに決めて進めていっていただくというのと、情報提供していただくのは必要だと思うんですけど、町の方としては早めに情報を掴んでということですけど、そもそもそういう工事を進める段取りっていうんですかね、ってというのはどういうふうになっていくものなんでしょうか。

都市整備課長 決まったやり方というのは、こういう大きな規模の工事というのが、町といたしましてもあまり経験のないところでございますので、これまでのやり方というのは特になくところではございますけれども、できるだけ早期に情報をいただくというようなことの申し入れをさせていただいてというところしか今申し上げられるところではないところなんです。

木澤委員 現在そうやったらそうしかしょうがないのかなと思うけども、工事の進め方ってというのは最初にだいたいの期間があって、この段階でここをこう接続するとかいうのを決めて進めていくものなのかなというふうに思っていましたけども、そうではなくて、道路完成状況とか、現状をみな

がらどういう進め方をしていくのかっていうのを決めるものなのかなと、ちょっとよくわからないですけども。

委員長 藤川都市建設部長。

都市建設部長 今、委員ご質問いただきました工事の計画というのは当初からですね、大きな計画につきましては、工程をひきましてですね、計画するものでございます。大きなところはもちろん計画は当然してですね、それに沿った形で発注者と請負事業者の方で協議を進めながら、工程会議等をですね、定期的に行いながら事業を進めているところではございますけれども、なにぶん道路の現状で、工事の進捗具合に合わせまして若干の工程の変更等は当然、工程会議の中でも出てくると思います。

実はこの工程会議の方に斑鳩町は直接は入っておりませんので、今後ですね、今までもそうなんです、できるだけ情報提供をということであれわれも住民の方々からの問い合わせ等に対応するためにですね、国の方にも情報提供のお願いはしておるところなんです、正直ちょっと出てきていないのが現状なんです、今後もですね、定期的に、これからですね、今、先ほど冒頭で申し上げましたように、迂回路の切り換えとかがですね、逐次出てくるような状況になってきて、完成に向けてですね、その辺が現場の状況がころころ変わっていくといったことが出てくると思いますので、できるだけ定期的にですね、情報を集めましてですね、自治会長の方にも提供させていただけるというふうな努力をさせていただきたいと思います。

木澤委員 わかりました、じゃあそれに関してはお願いしておきます。

それとですね、いかるがパークウェイについてははいよいよ県道大和高田線を越えて、私もお世話になっている第一地所の自治会のほうに測量調査に入るということで、先日自治会長の方に話がありまして、まずですね、それに先立って、前回の委員会でそういうふうにそちらの方の第8工区っていうところになるのかもしれないけど、進めていくよって

いう報告等はなかったし、今日もそういう話はなかったんですけども、それについてはなんでそういう報告を事前にいただけないんでしょうか。

都市整備課長 今年度、これまでの委員会におきましても、測量作業の着手についてはご報告をさせていただいたというところでございます。

木澤委員 前回、そういう報告をしていただいていたということですか、じゃあ私が聞き逃していたということですね、すみません。

そしたらそれは私の方が聞き漏らしていたということで、申し訳なかったんですけども、測量調査に来られるということで、私も自治会のバイパス委員とかやっています、ちょっと厳しい文章で抗議文というのを国と町宛てに出させていただきまして、その中に国と町の対応について求めているんですけども、それについては町としてはどういうふうに考えておられるんでしょうか。

都市整備課長 今、抗議文ということで、おっしゃっていただいたところでございませうけれども、この測量作業というのはですね、一方的な協力を求めるやり方というような部分が抗議のポイントでいただいているのかなというところでございますが、町といたしましては、これまでから自治会からの事業見直しのご意見というような表明をされているというのはお聞きしております。そういった経緯もございますから、今回の測量作業の趣旨をご説明させていただいたうえで、地域の皆様へのご協力を求めていくに当たり、どのように対応をさせていただけば良いのかというような形でご相談に伺ったと、自治会長の方にですね、ご相談に伺ったというようにところで、自治会内で協議をいただいて、その結果によってまた対応をさせていただくというようなこととお話をさせていただいたところでございまして、今回、自治会長宅を訪問させていただいたときにはですね、一方的に測量作業の協力をお願いしたいというような告知をしてくださいというようなことで、説明はさせていただいているところで

はございません。

ですので、訪問の趣旨が十分に伝わらない、誤解を生じたというところはあったかもわからないところではございますけれども、そのあたりはご理解をいただきたいなというところでございます。

木澤委員 私、今回、自治会長と私がやっているパイパス委員ということで連名で抗議文をあげさせていただく中で、自治会長の方からはそういう話は聞いてませんでしたけど、町の方としては、そういう一方的に通告をするという意味ではなかったということなんですね。

でしたら、抗議文の中にも書かせていただきましたけども、自治会の方としても説明会等の開催だとか、地域住民の意向をきちっと確認するというようなことを求めておりまして、それに対しては返答いただきたいというふうに書かせていただいておりますけども、それは国の方とは何か話はされているんですか。

都市整備課長 奈良国道事務所の方へも、この抗議文が提出されているというところでは承知しておりますので、奈良国道事務所と回答内容については調整をさせていただいているところでございます。

木澤委員 そうしましたら、今、回答に向けて準備を進めていただいているということで理解しておきます。また、今後の対応につきましては、回答等を待ってこちらの方も進めていきたいというふうに申し上げておきたいと思います。

それとですね、もう1点、いかるがパークウェイの8工区ということで、あの時図面等が示されたんですけども、非常に工区としては東の端の方までだいぶ伸びてきていまして、あれが全部8工区なのかなと。今ちょっと、ここ図面がない中で口頭だけで他の皆さん分かりづらいと思うんですけど、今まで三室から万代の南側のところまでで7工区あるわけですよ、そこから先が8工区ということだと、すごいそこだけ長いのかなと思うんですけども、それはその通りなんですかね。

都市整備課長 　　いかるがパークウェイ自体をですね、8工区と9工区というふうに国では言われているところをございまして、県道から西側、三室交差点までの区間を9工区、幸前から県道までの区間を8工区というふうに国の方でそういう工区づけとしてされているものをございまして、直轄事業の工区づけという形でされているところをございます。

木澤委員 　　私の理解だと、いかるがバイパス自体が、三室のところの国道25号から、あっちの郡山に抜ける方の国道25号までの区間の道路だというふうに認識してましたけども、そうではなくて、もっと大きい計画の中の位置づけがあるということですかね。

都市整備課長 　　国としては、奈良県域だけにとどまるのかどうかちょっと、私も詳細承知しているところではございませんが、大きな範囲での工区づけというところで、ご理解いただきたいと思います。

木澤委員 　　あと、これは嶋田委員、前回からその前からですかね、ずっとおっしゃっていたんですけども、三室の交差点開通することに伴って、服部道の方ですね、特に南都銀行のところの信号の交差点で非常に混んだりするんじゃないかということで、警察の方と協議をしてほしいというふうに嶋田委員からも声が上がっていたと思うんですけど、私も先日、興留6丁目の方と数人と懇談する中で、やっぱりそういう声がありましたんで、それについては解決策っていうのは難しいかもしれませんが、やはり安全対策等については警察とも協議をしていただきたいというふうに思うんですけど、そこはその後どうなっているんでしょうか。

都市整備課長 　　今年度末をめどにですね、法隆寺線を国道25号と接続部分の供用するという先に立ちまして、去る10月3日をございますけれども、いかるがパークウェイと法隆寺線の交差点部分の交通安全施設も含めてですね、警察交通規制課及び奈良国道事務所の計画課と協議を行ったと

ころでございます。

このなかでは、信号機、停止線、横断歩道と路面の表示といったところが協議のポイントになったところでございますけれども、この中で周辺生活道路への交通の負荷についての課題に対して、いかるがパークウェイからいかるがパークウェイをその交差点へ東進してきたときにですね、国道25号へ誘導するような表示、法隆寺線からまたいかるがパークウェイへ入っていくときの国道25号へ戻っていくような表示といったような、生活道路への進入を抑制することに資するような対策について協議をさせていただいたところでございます。

木澤委員 そうした対策については、特にあそこ通る地元の方、服部とか興留の方心配されていると思いますんで、そういう対策も進めているということは、町としてきちっと情報提供していただきたいというふうにお願いしておきます。

委員長 他にございませんか。

(な し)

委員長 これをもって、質疑を終結いたします。

次に、②JR法隆寺駅周辺整備事業に関することについて、理事者の報告を求めます。

松岡都市整備課長。

都市整備課長 ②JR法隆寺駅周辺整備事業に関することにつきましては、前回の委員会以降、特に報告させていただく事項はございません。

委員長 質疑、ご意見があれば、お受けいたします。

(な し)

委員長

これをもって、質疑を終結いたします。

継続審査については報告を受け、一定の審査を行ったということで終わります。

次に、2. 各課報告事項を議題といたします。

(1) 斑鳩町まちづくりアンケート調査について、理事者の報告を求めます。

松岡都市整備課長。

都市整備
課長

各課報告事項、斑鳩町まちづくりアンケート調査の実施につきまして、ご報告をさせていただきます。資料は資料1をご覧いただきたいと思います。

本町では平成23年、2011年でございますけれども、まちの将来像「ともに生き、ともに育むまち 歴史と文化が暮らしの中に息づく“新斑鳩の里”」を、まちづくりの基本理念に位置付け、第4次斑鳩町総合計画および斑鳩町都市計画マスタープランを策定し、まちづくりを進めてまいりましたが、目標年次でございます平成32年を間近に控えまして、新たな計画の策定が必要となってきたところでございます。前回の策定から10年近くを経過いたしまして、その間の社会経済状況の変化を踏まえるとともに、将来の見通しを勘案した上で、持続可能なまちづくりが求められており、今後10年間の本町のまちづくりにおきまして、めざすべき方向とその実現のため施策をまとめてまいりたいと考えております。新たな政策課題となっております人口ビジョンと総合戦略を織り込みつつ、まちづくりや行政運営の指針となるよう、新たな総合計画を策定し、さらに本町の都市計画に関する基本的な方針といたしまして、総合計画、奈良県都市計画区域マスタープランと並びに関連する各種計画との整合を図りつつ、新たな都市計画マスタープランを策定するため、まちづくりの課題、住民意向などを調査・整理するために、アンケート調査を実施してまいりたいと考えているところでございます。

このアンケート調査につきましては、町内在住の18歳以上で無作為に抽出した2,000人を対象に現在の暮らしや町の現状に対する満足度、今後の取り組みに対する重要度、望まれる将来像等を内容としておりました、11月末に郵送、12月の回収を予定しているところでございます。

以上、簡単ではございますが、斑鳩町まちづくりアンケート調査の実施についての報告とさせていただきます。

委員長 報告が終わりましたので、質疑、ご意見があれば、お受けいたします。 木澤委員。

木澤委員 アンケート調査は当然必要だし、やっていただきたいと思うんですけど、これ、11月の末にもう発送されるということですけど、中身は見せていただくことできませんかね。

都市整備課長 今、アンケート調査の調査資料をですね、最終取りまとめをしておりますので、決定いたしました際には資料提供させていただきたいと思っております。

木澤委員 総合計画だとか、マスタープランだとか、特にまあ大きな計画にかかわるようなものについては、どういう項目で調査するのかなっていうのは先確認させていただきたいなというふうに思うんです。

今の答弁だと、もうこちらの方で意見等があっても変更できないようになってしまうのかなというふうに思うんですけど、そこはどうなんですかね。

委員長 藤川都市建設部長。

都市建設部長 今、委員ご質問いただいた、アンケート出す前に見れないかということですけども、一応今ですね、今後、斑鳩町のまちをどうしていくかと

いうところ辺の前回からもですね、同様のアンケート調査をしてきているわけですが、基本的にはですね、今の現状の社会情勢等も勘案しながらですね、町の方で内部で詰めましてですね、それを出していきたいと思っておりますので、基本的には今現状のままでご理解をお願いしたいなと思っております。

木澤委員　今のアンケートで間に合わへんのやったらしゃあないですけど、今委員会の中できちっと事前に見たいとおっしゃっているのに対して、部長、今そうしませんっていう返事ですよんか。今後もそうするつもりですか。

都市建設
部長　今後ですね、当然今、委員さんご指摘いただいておりますのでですね、今後のアンケートについてはご意見等もですね、十分勘案しながら取り組んでまいりたいと思っております。

木澤委員　今回についてはもう間に合わないということなんで致し方ないなとは思いますが、確認だけさせていただきたいんですけど、以前ですね、駅前に7階建てのマンションが建って、あの時に住民の皆さんからいろんな声があったのを私も取り上げて質問させていただきましたけども、そういう高い建物については商業地で建てられるというふうになっているけども、今度まちづくりビジョンの中でですね、そういうものが斑鳩の景観としてふさわしいのかどうかというところと、あとそれに合わせて商業地の発展についてどう見込んでいくのかっていうのも関わってきますんで、それについてはアンケートの中で確認できるような形になっているのでしょうか。

都市建設
部長　今、委員ご質問いただきました内容なんですけれども、この建設水道常任委員会の所管していただいております関係につきましては、都市計画マスタープランを策定をしていくという基になるアンケートでございまして、今、ご指摘の駅前周辺につきましては、特に町長の公約にもご

ございますようにですね、駅の周辺の活性化ということを念頭に置いてございますので、そういった内容は十分に聞かせていただけるようなアンケートにはしてございます。

木澤委員　また、アンケートではそうした住民の意向を、皆さんの意向を聞いていただいて、また計画の策定の中でも意見は反映させていけると思いますが、そちらの方でまた言わせていただきたいと思います。

委員長　　伴議長。

議　長　　今、木澤委員からの質問で、ちょっと私の議員個人としての思いつきか意見ですねんけど、アンケートについて私自身は正直言って結果、そしてアンケートの内容、これは正直言って出していただいて、また議論させていただくと言いますか、その内容について。ただ、その前にというお話、意見あったんですけど、これは執行に関わってくるのと違うかなと、そういうような感じ私はしておるんですが、ちょっと副町長このあたりどうですやろ。

今後、大きな話になりますけども、アンケートこのあたりに対して議会との考え方ですね、私らは決定権という形で仕事させていただいたり、またチェックさせていただいたりということですねんけど、今までに僕の認識では結果、そして内容と結果を、それに対していろいろ議論させていただくというように思っておったんですが、そのあたり、もう最初の段階からいろいろ相談してやっていきたいねんという考えなのか、それとも私思っているような考え方なのか、ちょっとお願いします。

委員長　　乾副町長。

副町長　　住民アンケートにつきましては、いろいろな計画つくる時にはさせていただいているんですけども、内容については多岐にわたりますので、

それを全部示させていただいてですね、それを議論していただくということになりますと、かなり時間も当然かかってまいります。ある程度やっぱり行政の方にお任せをいただきたいと思いますので、それを結果に基づいてまたご意見をいただくというのは当然必要かと思えますけれども、アンケートの調査の内容までそれを議論していただくということになりますとね、非常に時間もかかりますし、多岐にわたりますので、それはある程度、コンサルも入れてやっておりますので、ある程度内容についてはしっかりとした内容になっていると思えますので、それについては、結果について、議長もおっしゃっていただいたような形で、結果についていろいろいただくと、また契約に対してもいろいろご意見いただくということについては結構やと思えますけれども、アンケートの内容について、そこまでしていただくということはちょっと、それはある程度行政にお任せをいただきたいと思いますというふうに考えております。

議長

アンケートというのは、正直言って取り方によって以前も町民体育大会のときのアンケートで話させていただいたことあるんですけど、取り方によって答えというのも変わってくる、同じ考え方の方でも問われ方によっても変わってくるということもありますので、できるだけフェアにやっていかやっていただければ、私自身はその後のやつは逆に言えばきっちり回答とか報告していただいて、また議論させていただきたいというふうに思っている次第です。今のでわかりました。

委員長

木澤委員。

木澤委員

私、全部、隅から隅までアンケートをチェックさせてほしいと言っているわけではなくて、大きな総合計画とか、都市計画マスタープランをつくる際だとか、そういうものについてはどういう項目があるのかなというのも確認させていただかないと、きちっと住民の皆さんの意向を反映できるのかっていうのが確認できないかなという点もありまして、やはり事前に見せていただいて、委員会としてそれはきちっと審査してい

くということは必要だというふうに思うんです。議長おっしゃっている中で、出していただいて委員会と相談する気があるんですかっていう、そういうことにも繋がってくると思うんですよね。だからそれぞれ委員さんによって意見はばらばらやと思いますけど、私はちょっと今の副町長の答弁については納得いかないですね。

副町長 一応資料としてお出しするのはね、やぶさかではないんですけども、それを議論いただいてね、ここはこうせえ、ああせえとかいうような形の意見が出たとしてもそれはね、町の考え方でさせていただきたいと思いますので、それはある程度行政にお任せいただかないと、ものすごい時間もかかると思いますので、その辺はご理解いただきたいと思うんですけどもね。

木澤委員 平行線なんでもうこれ以上やってもしょうがないんですけど、納得いかないということだけ言っておきます。

委員長 他にございませんか。

(な し)

委員長 他に、理事者側から報告しておくことはございませんでしょうか。

(な し)

委員長 ないようですので、これをもって、各課報告事項については終わります。

続きまして、3. その他について、各委員から質疑、ご意見があれば、お受けいたします。

(な し)

委員長

ないようですので、これをもって、その他については終わります。
以上をもちまして、本日の審査案件につきましては全て終了いたしました。

なお、本日の委員会報告のまとめにつきましては、正副委員長にご一任いただきたいと思います。ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長

異議なしと認めます。
それでは、閉会にあたり、町長の挨拶をお受けいたします。
中西町長。

町 長

(町長挨拶)

委員長

これをもって、建設水道常任委員会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

(午前9時31分 閉会)